



そらの郷  
Sora no sato

山里物語  
Yamazato story



千年のかくれんぼ

Education for sustainable development

ほんもの  
田舎体験



SDGs 4.7 ESD地方創生プログラム

ESD) 教育旅行



Education for sustainable development

そらの郷は、ESD拠点に登録されており、教育現場としてSDGsを推進しています。

(一社)そらの郷／にし阿波～剣山・吉野川観光圏

徳島県・美馬市・三好市・つるぎ町・東みよし町

全国教育民泊協会／全国ほんもの体験ネットワーク



お問い合わせ先

住所：〒778-0005 徳島県三好市池田町シマ995-1  
TEL：0883-76-0713 / FAX：0883-72-0753

一般社団法人そらの郷は、地域ESD活動推進拠点であり、観光地域づくり法人（DMO）・旅行業という立場で、行政機関や、にし阿波～剣山・吉野川観光圏、世界農業遺産推進協議会、教育機関、その他各種団体と連携し、ローカルSDGs地方創生をはじめ、2030年SDGs達成を目指し、サステナブルな観光地域づくりに取り組んでいる。

## 「そらの郷」について

### 「そら」とは？ 地域紹介

その昔、徳島県の都市部に住む人々は、標高の高い当地のことを「そら」と呼びました。そらの郷の夜空には、民家ポタルが星空とひとつとなつて力強く輝いています。

そらの郷は、四国の中央に位置する「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」（美馬市・三好市・つるぎ町・東みよし町）にあります。「大步危・祖谷」や「吉野川」に代表される自然、歴史文化、伝説や伝承、さらに独特の食文化、伝統芸能に彩られた全国屈指の観光地域であると共に、素朴で温かみのある古き良き暮らしが今もなお息づいています。

民泊25年の歴史、地域内179軒、同時受入れ人数約600人。そらの郷の教育民泊家庭は、その多くが山腹の急傾斜地に、張り付くように形成される集落に存在し、特有の文化的景観を形成しています。山畑にコエグロ、石積み、家屋などが、ひとつとなった独特の風景こそが桃源郷とも称される日本の原風景です。生徒たちは家族の一員として迎えられ、茶摘みやタマネギ、ジャガイモ、雑穀の収穫など、サステナブルな自給的農業を協働します。収穫した旬の野菜や山菜を使って田舎料理を共同調理。そして家族団欒の食事での交流。「日本一」の厳しさを豊かさに変える暮らしを学びます。

### ESD教育旅行商品「そらの郷山里物語」

SDGsの実践現場として、ESD（Education for Sustainable Development）推進拠点に登録されており、『PBL（課題解決型学習）×STEAMプログラム』を開発し、本物の暮らしの中でプロジェクトを展開させています。事前学習、民泊、フィールドワーク・WS、パネルディスカッション、事後学習。「正解の無い不確実性に挑戦する力」や「サステナブルマインド」を身につける、SDGsアクティブラーニングプログラムです。未来社会「Society 5.0」の革新技術を制御し、人らしく、グローバルに活躍できる人材を育成します。

## 基本情報

受入人員	最大400名															
受入民家	210軒（1家庭 3名～6名受入）															
エリア	半径30分以内 7ヶ所															
入離村式	最大7ヶ所にて実施															
引率者 宿泊場所	本部宿舎 ホテル9施設 美馬市2 三好市5 つるぎ町1 東みよし町1															
引率者巡回	原則無し／特例 有料タクシー 体調不良者等は弊社の公用車数台で対応															
過去実績	<table border="1"> <tr> <td>R05年度</td> <td>39校</td> <td>7,125人泊</td> </tr> <tr> <td>R04年度</td> <td>25校</td> <td>2,043人泊</td> </tr> <tr> <td>R03年度</td> <td>10校</td> <td>715人泊</td> </tr> <tr> <td>R02年度</td> <td>05校</td> <td>481人泊</td> </tr> <tr> <td>R01年度</td> <td>25校</td> <td>3,319人泊</td> </tr> </table>	R05年度	39校	7,125人泊	R04年度	25校	2,043人泊	R03年度	10校	715人泊	R02年度	05校	481人泊	R01年度	25校	3,319人泊
R05年度	39校	7,125人泊														
R04年度	25校	2,043人泊														
R03年度	10校	715人泊														
R02年度	05校	481人泊														
R01年度	25校	3,319人泊														
緊急病院	徳島県立三好病院 住所：徳島県三好市池田町シマ815-2 TEL：0883-72-1131															





## ① 「入村式」 ※各会場に分かれて

- ・ 対面整列
- ・ 挨拶（受入家庭代表、生徒代表、その他）
- ・ 終了後 各家庭へ移動



## ② 「家業体験～民泊体験」 ※各家庭に分かれて

- ・ 家業体験（農業を中心とした家業の体験）
- ・ 共同調理 ※食事は全て共同調理
- ・ 民泊体験 ※各家庭の生活リズムで寝食



## ③ 「PBL×STEMプログラム」 ※集落で実施

- ・ フィールドワーク
- ・ ワークショップ
- ・ ディスカッション

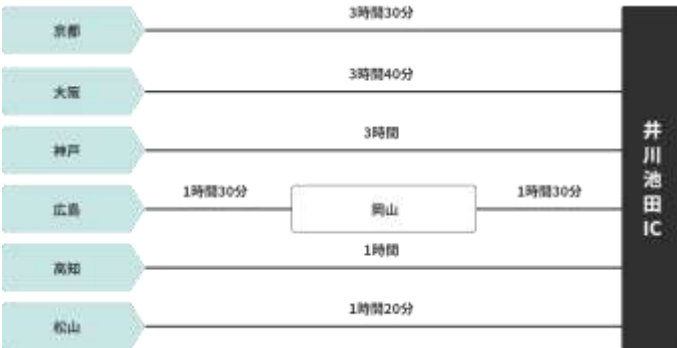
オーダーメイド  
オプションプログラム



## ④ 「離村式」 ※各会場に分かれて

- ・ 対面整列
- ・ 挨拶（生徒代表、受入家庭代表、その他）
- ・ 終了後 阿波おどりフィナーレ ※民泊家庭と生徒、輪踊り
- ・ バス見送り

## バスでお越しの場合



## 飛行機でお越しの場合



## JRでお越しの場合

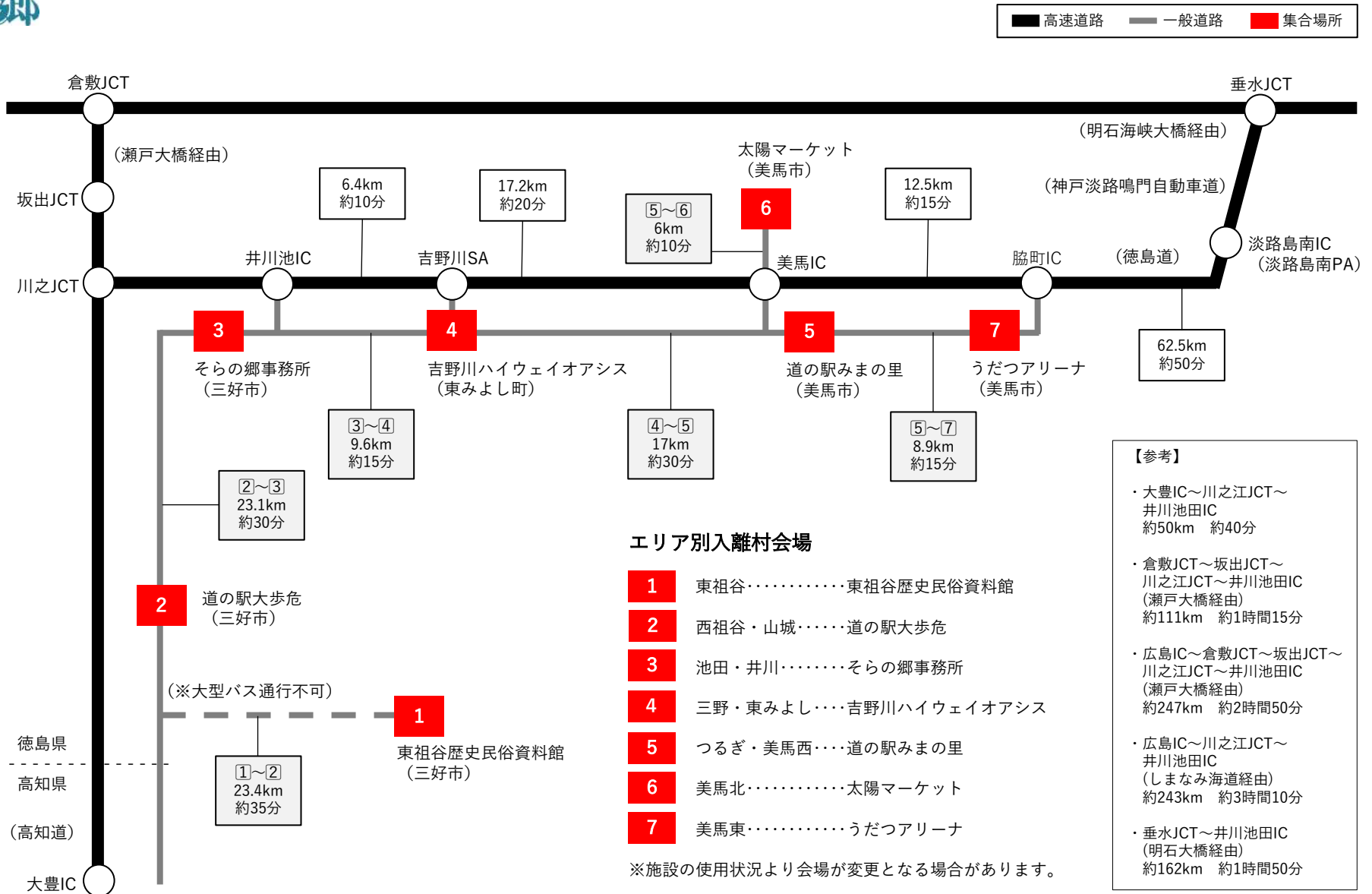


所要時間は便により若干異なります。  
目安でご利用ください。



# 受入地区と民泊家庭数（全地区210軒）





## エリア別入離村会場

- 1** 東祖谷……………東祖谷歴史民俗資料館
- 2** 西祖谷・山城……………道の駅大歩危
- 3** 池田・井川……………そらの郷事務所
- 4** 三野・東みよし……………吉野川ハイウェイオアシス
- 5** つるぎ・美馬西……………道の駅みまの里
- 6** 美馬北……………太陽マーケット
- 7** 美馬東……………うだつアリーナ

※施設の使用状況より会場が変更となる場合があります。

## 【参考】

- ・大豊IC～川之江JCT～井川池田IC 約50km 約40分
- ・倉敷JCT～坂出JCT～川之江JCT～井川池田IC (瀬戸大橋経由) 約111km 約1時間15分
- ・広島IC～倉敷JCT～坂出JCT～川之江JCT～井川池田IC (瀬戸大橋経由) 約247km 約2時間50分
- ・広島IC～川之江JCT～井川池田IC (しまなみ海道経由) 約243km 約3時間10分
- ・垂水JCT～井川池田IC (明石大橋経由) 約162km 約1時間50分



## 地域連携の取組み

そらの郷

にし阿波  
美馬市・三好市・東みよし町・  
つるぎ町の2市2町の広域・官民連携で取り組むエリアです。SAVOR JAPAN  
Savor the Best of Japan

～世界に向けて日本の「顔」となる～  
持続可能な体験交流観光（サステイナブルツーリズム）

にし阿波・そらの郷は、徳島県西部の美馬市、三好市、東みよし町、つるぎ町の2市2町の広域・官民連携で取り組むエリアです。

## にし阿波～剣山・吉野川観光圏／DMO法人／ESD拠点

観光立国を目指す日本の「顔」となるべく、国(観光庁)から認定を受けた全国13か所の「観光圏」の1エリアです。  
(一社)そらの郷はDMO法人及び、地域ESD拠点として、持続可能な観光地域づくりを行っています。

高地集落で受け継がれる伝統的な傾斜地農法や農業文化が備わった「農家民泊（農泊）」で、アクティブラーニングの「新しい観光」提供と、ESDを起点とするSDGsに取り組んでいます。

主に、教育旅行、企業研修、ゼミ旅行、インバウンドなどを受入れています。

## 食と農の景勝地 ～にし阿波・桃源郷～

国(農水省)から認定を受け、農業の6次産業化による農産品ブランディングのほか、急傾斜地にある少量多品目栽培農地において、コミュニティと交流する、自然共生型のライフスタイルに共感していただく旅を創造しています。

これらの経済活動で、伝統農業と地域の維持・保全に寄与し、「食と農の景勝地」の持続を目指しています。



## 自然循環型農法 『傾斜地農耕システム』



Globally Important  
Agricultural Heritage Systems

GIAHS by FAO



にし阿波の山間部では、段々畑のような水平面ではなく、傾斜地のまま耕す農法が継承されてきました。傾斜地では風雨などにより土壌流出が起こります。そのため、コエグロで干したカヤを畑の畝の間に敷き詰めて流出を最小限に食い止めたり、等高線に沿って畝立てしたり、サラエと呼ばれる伝統農具で土上げをするなどして土壌を守ってきました。コエグロとは、秋に収穫したカヤを束ねて円錐形に積み上げたもので、土壌流出を防ぐほか、春には土を育てる肥料として使われており、にし阿波傾斜地農耕のシンボリック的存在でもあります。土地に負担をかけない自然循環型の農耕は、千年以上の太古の昔より先人から継承されてきました。また、水田を作ることができない急傾斜地は米作りに適さないため、ソバ、アワ、タカキビ、コキビなどの雑穀や伝統野菜、山菜といった少量多品目の作物が栽培されてきました。この地域の作物は先祖より大切に採取・保存されてきた在来種で、貴重な遺伝資源の宝庫です。



## 千年のかくれんぼ

～分け入るごとに、時は遡り～

そびえたつ山々が悠久の時を閉じ込めたのか。  
変わらぬ営みと人のぬくもりが息づくにし阿波、  
無垢の里。



千年の  
かくれんぼ



にし阿波  
食心・食器・食生活

A thousand of years, a hidden hamlet



# 家業体験プログラム



【急傾斜地での伝統農法の体験】

ススキ(茅)を、斜面の畑に敷き、肥料としても使う植物資源の循環農法。農薬、肥料を使わず、地球環境負荷の少ない持続可能な社会を千年以上も続けてきました。



自然と共生し、時に厳しい自然と対峙する、山の暮らしの知恵を家人との交流で継承すべき暮らしを学びます。



世界農業遺産認定の傾斜地農法で環境対応型の「生きる知恵」を学ぶ



自然界からのプレゼント「八合霧(雲海)」



伝統的な和食を「共同調理」で体感し持続可能性について考える

ソバ・アワ・ヒエ・キビ など  
在来・固有種を保存するシステム



ススキを乾かしコエ(肥料)にする知恵。天然資源の循環農法。



「食」を作り生命をいただくことを感じる



# 家業体験プログラム (例)

## そらの郷山里物語 入村～離村までの基本行程表(参考)

初 日		
時 間	内 容	備 考
10:00 ~	各会場へ到着・集合	
10:10 ~	入村式	15分程度
10:30 ~	各家庭へ移動	
11:00 ~	家庭到着・各説明	緊急避難経路等
11:30 ~	昼食作り体験	
12:30 ~	昼食・団欒	
14:00 ~	家業体験	※参考表参照
16:30 ~	休憩・意見交換	
17:00 ~	夕食作り体験	
18:00 ~	夕食・団欒	
19:30 ~	1日の振り返り	振り返りシート記入
20:00 ~	入浴	
	民泊体験	

2日目		
時 間	内 容	備 考
	起床	
6:00 ~	朝食作り体験	
7:00 ~	朝食・団欒	
8:00 ~	家業体験	※参考表参照
10:30 ~	休憩・意見交換	
11:00 ~	昼食作り体験	
12:00 ~	昼食・団欒	
13:00 ~	帰省準備	
13:30 ~	各会場へ移動	
14:00 ~	離村式	15分程度
	お見送り	

※各家庭によって所要時間や内容等に違いがあります。

## 民泊家業体験 参考表

月	家業体験内容		
	農作業(収穫・植付け・手入れなど)	その他	通年
4月	いちご、そら豆、えんどう豆、インゲン豆、玉ねぎ、フキ、玉ねぎ等の収穫、たけのご堀、お茶、山菜摘み、雑穀の種まき、イモ類の植え付け	ツチアゲ、流し素麺 干しぜんまい	・阿波おどり ・竹細工 (箸、器、コップなど)
5月	えんどう豆、そら豆、椎茸、ジャガイモ等の収穫、たけのご堀、山菜摘み、田植え、ひまわりの種まき トマト収穫・支柱建て・芽取り、梅取り、田起こし、ラッキョウ堀・洗って漬ける、茶摘み コンニャクイモ、トウモロコシの定植、トウモロコシの柵作り	ツチアゲ、流し素麺、虫見学、 火花、川遊び(水切り)、谷遊 び、梅干し作り	・縄細工 ・かざら細工 ・木工体験 (鉛筆立て) ・小物作り (写真立て、鍋敷き、ティッシュケース) ・巾着作り
6月	ピフ、スナックえんどう、イチジク等の収穫 玉ねぎ収穫・吊るし、トマト収穫・定植・芽取り、梅取り、ジャガイモ堀り・花摘み、たけのご堀、田植え、甘夏もぎ、山菜摘み、葉草摘み、ラッキョウ堀・洗って漬ける	虫見学、火花、 川遊び(水切り)、谷遊び、 流し素麺、梅干し作り	・お手玉作り ・折り紙(着袋) ・着物着付け体験 ・うどん打ち体験 ・そば打ち体験
7月	トマト、きゅうり、ピーマン、なす、とうもろこし、かぼちゃ、スイカ、枝豆、インゲン豆、大根、唐辛子、ゴーヤ、オクラ、冬瓜等の収穫、山菜摘み そば・人参の種まき、ラッキョウ堀・洗って漬ける	火花、川遊び(水切り)、 谷遊び、流し素麺、 梅干し作り、らっきょう漬作り	・そばの粉引き ・釜炊飯作業 ・ひらら焼 ・郷土料理実習 ・田舎団子作り
8月	トマト、きゅうり、ピーマン、なす、とうもろこし、かぼちゃ、スイカ、枝豆、インゲン豆、唐辛子、紫蘇、オクラ、みょうが等の収穫 水菜、キャベツ、ニンジン、玉ねぎ、ジャガイモ、カブ、大根、そば等の種まき	火花、川遊び(水切り)、 谷遊び、流し素麺 漬物作り体験	・囲炉裏の火おこし ・薪割り ・五右衛門風呂体験 ・火焚き体験 ・風呂焚き体験
9月	きゅうり、トマト、ピーマン、なす、カボチャ、みょうが、里芋、しょうが、蓮根、椎茸、蕎麦、柿等の収穫 水菜、春菊、白菜、玉ねぎ、ラッキョウ等の種まき 粟拾い、サツマイモ掘り、稲刈り	ツチアゲ、カヤの刈り取り、焼き芋、紅葉狩り、木の实拾い、 漬物作り体験、干し柿・干し手 作り、焚き木づくり	・山散策 ・星空体験 ・やまびこ ・日の出観察
10月	かぼちゃ、大根、カブ、里芋、冬瓜、銀杏、みょうが、蕎麦、柿等の収穫、稲刈り 雑穀の収穫とハデ干し えんどう豆、そら豆、春菊、ホウレンソウ、ニンニク等の種まき 粟拾い、サツマイモ掘り	ツチアゲ、カヤの刈り取り、コ エグロづくり、焼き芋、紅葉狩 り、木の实拾い、漬物作り体験 干し柿・干し手作り	・八合霧(雲海)体験 ・ホラ貝吹き ・小学校(跡地)見学 ・肝試し ・石垣美化
11月	里芋、小松菜、春菊、蕎麦等の収穫 アスパラガス、さやえんどう、そら豆、玉ねぎの種まき、 サツマイモ掘り	ツチアゲ、カヤの刈り取り、コ エグロづくり、焼き芋、紅葉狩 り、木の实拾い、漬物作り体験 干し柿・干し手作り	・集落奉仕作業 (神社・お寺、集会所 他) など
12月	大根、水菜、小松菜の収穫、畑の土作り	雪かき、かまくら体験 漬物作り体験、切干大根作り	
1月	長ネギ、芽キャベツ、白菜の収穫 農業用ビニール張り、手入れ	雪かき、かまくら体験 漬物作り体験、切干大根作り	
2月	小松菜、ホウレンソウ等の収穫 農業用ビニール張り、手入れ	雪かき、かまくら体験 漬物作り体験、切干大根作り	
3月	雑穀の種まき、ねぎ、アスパラなど 種まき・苗付け、イモ類の植え付 け、キャベツ、ニンジン、ホウレンソウ等の収穫	ツチアゲ、雪かき、かまくら体 験、漬物作り体験	

※家業体験内容は各家庭ごとに異なります。

# 共同調理メニュー (例)

## にし阿波 そらの郷の郷土食



- ・民泊時の食事は、季節ごとに採れる新鮮な野菜を使った、汁物、煮物、和え物、酢の物が基本です。
- ・メニューは民泊先で日常的に食している郷土食や田舎料理です。
- ・食材は地産地消で、受入家庭に自家栽培の野菜があれば、それを収穫することからはじめます。
- ・受入家庭のお父さん、お母さんと話しながら、みんなで調理し、食卓を囲み、この地域の食文化を学んでください。
- ・もちろん片付けもみんなでいっしょに行います。



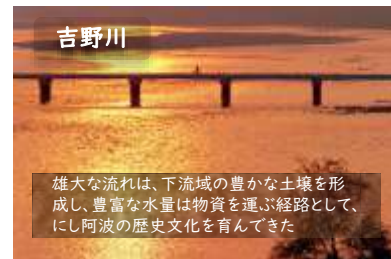
季節の野菜を中心とした  
1汁3菜の食事例

山の恵みと川の恵 いただく生命と生きる力



霊峰剣山

標高1,955m、四国の尾根と呼ばれ、山頂付近には「行場」と呼ばれる修行用の難所があり、山岳信仰の対象とされている



吉野川

雄大な流れは、下流域の豊かな土壌を形成し、豊富な水量は物資を運ぶ経路として、にし阿波の歴史文化を育ててきた

にし阿波は、四国の中央部に位置し、古来から剣山・吉野川を中心とした歴史、文化、交流、信仰などで密接な関係があり、雑穀、そば、いもを中心とした「食文化」が今も息づく、一体性のあるエリアです。

### ○食文化の特徴

山間部の急傾斜地では、水田をつくることができず、数少ない平地部分も全国有数の暴れ川、吉野川の洪水被害を受けてしまうため、稲作が困難な地域でした。そのため、在来種のそばや雑穀、自生種の「山茶」、在来野菜等の少量多品目栽培が継承されてきました。また、寒暖差の大きさ、剣山おろしも命名される冬の寒風を利用し、秋から冬場にかけて穀物・野菜・果樹類を干して乾燥させた保存食文化が根付いており、切干大根、干し芋、干しズキ、トウガラシ、干し柿、干しイチヂク等が多彩な料理に利用されています。

### ○年中行事と郷土料理

月	行事	伝統的な食材を用いた郷土料理
1月	正月	雑穀餅の雑煮、そば米雑炊
2月	節分	そば切り、黒豆こんにやく煮つけ
3月	桃の節句、彼岸	季節野菜の巻き寿司、いもの粉団子、ぼたもち
4月	浜節句、雑祭り、花祭り	ゼンマイ・フキの煮つけ、山菜の天ぷら、ワラビの卵とじ
5月	端午の節句	切り干し大根の汁、赤飯、ちらし寿司
6月	田植え	ゴウシュイモの煮つけ、ウリの和え物、きやらぶき
7月	夏祭り、七夕、虫祈禱	きゅうりの辛子漬け、いり豆、ゴウシュイモの味噌炒め
8月	お盆	ユウゴのそうめん汁、ズイキ和え、ゴウシュイモの田楽
9月	栗節句、彼岸	おはぎ、雑穀餅、栗赤飯、りいきいも (サツマイモ)、まいも (サトイモ)
10月	秋祭り	赤飯、ズイキのぬた和え、煮つけの串刺し、サツマイモの天ぷら
11月	おいのこさん (豊作祈願)	そば切り、いのこ寿司、芋団子、里芋の煮しめ、大根の煮しめ
12月	冬至、大晦日	かぼちゃの煮つけ、ゆず味噌、でこまわし、そば米雑炊、そば切り

ごはんもの・めん類等



麦寿司 栗ごはん 菜飯 そば団子 雑穀もち 山菜おこわ  
栗飯 そば とりつけ 半田そうめん タカキビごはん しし鍋

汁物



季節ごとの野菜を使ったみそ汁 だんご汁 そばのうちこみ汁 そば米雑炊 そばすべし ゆうごのそうめん汁

主菜・副菜



なます もちきび料理 ひらら焼き 石豆腐 干し芋 干し柿  
菊花かぶ 煮しめ 切り干し芋と小豆の煮物 ふろふき大根 揚げなすごま味噌かけ 山菜の調味漬け  
たくあん 山菜の天ぷら ぜんまい白和え 干し大根きんぴら わらびのわさび醤油 きやらぶき  
ずいき酢味噌 はりはり漬け いもの味噌炒め でこまわし イタドリごま和え こんにやく刺身



# 激流ラフティング体験プログラム

世界的激流ラフティングで 自然界のエネルギーを体感!!

日本三大河川・  
四国三郎吉野川の生命の水  
5感を研ぎ澄ませます。

吉野川はワールドクラスのラフティングコース。大自然と「対峙」する勇気だけでなく、力を合わせてボートを操るチームワークの形成や「避ける」ことのできる能力開花など、自らの成長・達成感を味わうことができます。

我々は、体験を通じて、感動と笑顔の思い出作り、探求の時間をサポートします。



2017年10月に、日本初の「世界選手権」が開催されました!

# 静水ラフティング体験プログラム

そらの郷

チームビルディング

## ラフトし!®

静水面ラフティング  
タイムトライアル



個性を認め、支え合い、ひとつのゴールに向かって進んでゆけるチームづくり！  
講師は世界ラフティングのチャンピオン「阿部雅代」氏

料 金 要問合せください

所要時間 ライト 2.5時間 / ショート 6.3時間

開催時間 10:00~ / 14:00~

実施時期 通年(小雨決行)

人 数 10~60名(2~10チーム)

体験場所 三好市 池田湖水際公園  
(〒778-0014 徳島県三好市池田町イタノ)

お申込み 一般社団法人そらの郷 TEL.0883-76-0713  
(一か月前までに要予約)

2023より





## 多世代交流型スポーツ パークゴルフ



Park golf ~ Multi-generational communication ~

河原環境マインドや心身の健全な成長を促し、社会的コミュニケーション能力を身につけます。

料 金 要問合せください

所要時間 プレー2時間程度

開催時間 9:00~15:00

実施時期 通年(小雨決行)

人 数 2~50名

体験場所 美馬市 吉野川河畔パークゴルフ場  
(〒779-3600 徳島県美馬市美馬町中島)

お申込み 一般社団法人そらの郷 TEL.0883-76-0713  
(一か月前までに要予約)





長期休暇など、希望日をご予約ください。

日程：2021年 ○月○日～○日(2泊3日)

## 『SDGs・キャリア教育プラン』

### 農家民泊体験 × 企業訪問+α

世界農業遺産の暮らしが継承される「にし阿波・そらの郷」。  
真に豊かな暮らしとは何か？ この地で働く、ステキな大人たちと出会いと、  
大人の本音やリアルな社会に触れる旅です。  
自分らしい未来創造に向け、一歩踏み出すきっかけをつかもう！



①「農家民泊体験」

- ・家業体験 農業を中心とした家業の体験
- ・共同調理 食事は全て共同調理
- ・民泊体験 各家庭の生活リズムで寝食

②「企業訪問」 ※希望の事業所を選択

- ・企業訪問
- ・職場体験
- ・意見交換

③「急傾斜地伝統農法体験」

- ・コエグロづくり

④「その他」 ※希望者のみ

- ・レポート制作 WEBサイト掲載

- 対象：高校生
- 定員：4～5名/班
- 参加費：〇〇,〇〇〇円



■ 集合場所：一般社団法人そらの郷

徳島県三好市池田町シマ995番地1

■ 集合時間：○月○日(○) 9時



№	月日	行 程	食 料	宿泊・備考
1		徳島市内 集合 3:00 集合 3:30 出発 徳島県立池田高等学校 (オリーブ・センター) シアターホール前	徳島市内 昼食 12:00 昼食 徳島県立池田高等学校 (オリーブ・センター) シアターホール前	農家民泊
2		農家民泊体験 農家民泊 (朝食・共同調理)	農家民泊 昼食 12:00 昼食 農家民泊 (昼食)	農家民泊
3		農家民泊 朝食 朝食・共同調理	徳島市内 昼食 12:00 昼食 徳島県立池田高等学校 (オリーブ・センター) シアターホール前	徳島市内 18:00 解散予定

【説明会 参加申し込み】 ※資料で説明会を実施させていただきます。

お申込事項をご記入の上、次の方法でお申込みください。

■ 担任の先生へ提出 ※お手数ですが、担当の先生から、そらの郷までご連絡ください。

参加者氏名 (フリガナ)	学校名	学年
	自宅TEL	
生年月日 (印刷用紙の枠内に記入欄があります。)	当日緊急連絡先	
住所 (自宅)	参加の理由・期待することなど	
保護者氏名 (フリガナ)	※注意	

※注意：このプランにご参加いただくためには、保護者の承諾を得る必要があります。



名 称 一般社団法人そらの郷  
所 在 地 〒778-0003 徳島県三好市池田町シマ995番地1  
代 表 者 理事長 藤田 光治 (美見市市長)  
TEL/Fax 0883-76-0713 / 0883-72-0753  
所 属 松浦・橋本  
旅行業登録番号 徳島県知事登録旅行業第2-148号





ESD 持続可能な社会の創り手となる若者の育成

★事前学習 → 体験 → 事後学習 (パネルディスカッション、WSなど)★

徳島県

(一社) その郷 / にし阿波～剣山・吉野川観光圏  
徳島県・美馬市・三好市・つるぎ町・東みよし町

【振興計画】

- ・観光 移住 交流による地域活力創生への課題
- ・次世代継承への課題
- ・安全安心の地域社会形成への課題
- ・誰もが幸せな暮らしづくりへの課題
- ・持続可能な地域経済推進への課題

【関係する成果】

関係人口、来訪・宿泊者、SDGs普及・支援、  
SDGs地方ビジネス、地方創生・・・etc



集落住民

【側面的な収穫】

暮らしの誇り  
先人への感謝  
未来への希望  
生きがい

【実質的な収穫】

現金収入  
パートナーシップ  
による課題解決  
SDGsを認知



高齢化・過疎化・限界集落・後継者問題・TPP・鳥獣被害・環境保全・・・

共創アクティブラーニング  
※集落課題のひとつに  
向かい合う

～気づき～

豊かさの概念  
幸せの概念  
価値の概念  
etc



共創による、新たな  
SDGsターゲット  
4.7、12.8 etc



都会の学生

【側面的な収穫】

生きる知恵  
地方への思い  
将来の目標  
田舎暮らしへの憧れ  
エンカル感

【実質的な収穫】

SDGs × PBL研修修了  
※進路に有効  
SDGsターゲット成果  
地方の現状を認知  
地方との深い繋がり  
急傾斜地農業システムを  
認知



地元の学生

【側面的な収穫】

生きる知恵  
故郷への誇り  
将来の目標  
田舎暮らしへの誇り  
エンカル感

【実質的な収穫】

SDGs × PBL研修修了  
※進路に有効  
SDGsターゲット成果  
地元を再認識  
都会との深い繋がり  
急傾斜地農業システムを  
再認識

# PBLフィールドワークプログラム (例)

HP:<https://nishi-awa.jp/soranosato/>  
 TEL:0883-76-0713 / FAX:0883-72-0753



ほんもの  
田舎体験



## ①世界農業遺産、傾斜地農耕システム



世界農業遺産認定地「にし阿波」の傾斜地農耕システムを体感。  
 これらの地域では傾斜地のまま農耕を行っており、独自の技や知恵を培って、自然や集落を守ってきました。この400年以上にわたり継承されてきた山村景観や食文化、そして農耕にまつわる伝統行事などの全てが「傾斜地農耕システム」です。このシステムは、未来に向けても持続可能なものと認められ、食と農の危機的状況や生態系の破壊など世界が直面する問題解決にもつながるものと評価されました。

### 行程

世界農業遺産について説明 → マイクロバスにて移動 → 土上げ体験・郷土文化体験 → マイクロバスにて移動 → 解散

要相談 10~20 120~180 3月~12月  
 ※要別途バス代



傾斜地での土上げ体験

世界農業遺産認定地「にし阿波」



## ②吉野川流域の、川の暮らしと環境を考える



吉野川リバーカヤック

港町として栄えた吉野川流域の町。昔は物流の道だった川を、旅する現代の船「カヌー」を体験しながら、その川と共に暮らしてきた人々の生活の歴史に触れます。また、山から川、海へと続く自然環境の循環性について、また人々の生活と自然環境について、今一度、見つめ直すゆったりとした時間が過ごせます。

### 行程

道の駅貞光ゆうゆう館集合 → レクチャー → カヌー体験 → フィードバック → 解散



Tsurugi Local Guides

## ③重要伝統的建造物群保存地の現状と今後

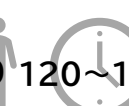


桃源郷祖谷の山里

平成17年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された落合集落は、急傾斜地に集落が形成されています。江戸中期から昭和初期に建てられた茅葺屋根の古民家を改修し、現代に生き返らせたゲストハウス「桃源郷祖谷の山里」が8棟あります。

### 行程

マイクロバスにて移動 → 脇町うだつの町並み／落合集落 → 施設見学 → 解散



※要別途バス代



落合集落 (三好市)

## ④美馬和傘を伝える



ランプシェード

昭和30年頃には和傘製造に携わる業者が200軒余りも並んでいた美馬町地区。近年は、2軒だけとなり、再度、美馬和傘を復活させようと、市民有志で「美馬和傘製作集団」を立ち上げ和傘作りに日々奔走しています。美馬和傘の技術を活かし、竹の骨組みを張り、オリジナルのミニ和傘、ランプシェードを作る体験ができます。

### 行程

道の駅藍ランドうだつ集合 → 体験  
→ うだつの町並み散策 → 解散

要相談

5~12

90~120

通年



美馬和傘

## ⑤急傾斜地の集落を後世に繋ぐ



瀧名集落

斜度が40°にもなろうかという斜面をそのまま畑として耕作する「傾斜地農耕システム」が継承されており、山の上の方の斜面に、住居や畑が並ぶ集落風景がよく見られます。集落の憩いの場として、農家レストラン「風和里（ふわり）」があり、県外、海外からのお客様もたくさん来られており、集落に賑わいを取り戻し、後世に繋いでいこうと日々奮闘しています。

### 行程

バス(中型まで)にて移動 → 瀧名集落  
→ フィールドワーク → 解散

要相談

5~25

120~180

3月~11月

※要別途バス代





## ⑥「借耕牛」の歴史を伝えるトレッキング



借耕牛の風習は、江戸時代中期から約250年続いたとされています。三好市や美馬市などの山間部は餌になる草が多く牛が育てやすいのに対し、水田の多い香川では飼料が不足して多くの牛を飼うのは困難だったことから、貸し借りが行われていました。その、牛を貸し借りするのに歩いた道を、ガイドと一緒に歩きます。

### 行程

太陽マーケット集合 → 事前学習 → 体験 → 昼食 → 解散



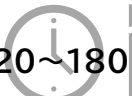
## ⑦多世代交流型スポーツ体験「パークゴルフ」



にし阿波では、吉野川流域の河川敷をパークゴルフ場に行っているところがたくさんあり、色んな世代の方がそこでパークゴルフを楽しんでいます。異世代交流の場として、コミュニケーション能力の形成に、活用できます。

### 行程

バス(中型まで)にて移動 → 河川パーク → 体験 → 解散



※要別途バス代







## ■ 鳴門の渦潮

潮の干満によって生ずる渦は地球の自転を感じられる自然現象で、潮流時速約20km、渦の直径20mにも及ぶものもあり、世界3大潮流の1つにあげられています。渦潮を堪能するには、海上45mの高さから渦潮を眼下に見下ろすことができる「大鳴門橋遊歩道渦の道」や、逆巻く渦潮が間近に迫る「観潮船」があります。



渦の道

### 渦の道

- 営業時間 / 3月～9月 9:00～18:00  
10月～2月 9:00～17:00  
GW・夏休み期間 8:00～19:00
- 問合せ先 / ☎088-683-6262

### うず潮観潮船

- 問合せ先 / ☎088-687-0101  
(うずしお観潮船 鳴門観光汽船)  
☎088-687-0613  
(株式会社うずしお汽船)



うずしお観潮船

## ■ 大塚国際美術館



日本最大の常設展示スペース（延床面積29,412㎡）を有し、1000余点の西洋名画を陶板で原寸大に忠実に再現した「陶板名画美術館」。館内には、古代壁画から世界25カ国190余の美術館が所蔵する現代絵画まで、特殊技術によってオリジナル作品と同じ大きさに再現。日本にいながらにして世界の美術館巡りが体験できます。また、陶板名画は約2000年以上にわたってそのままの色と姿で残るもので、手で触れたり写真撮影も可能です。作家の息づかいまで感じられるアートな感性が磨かれます。



- 開館時間 / 9:30～17:00  
(入館は16:00まで)
- 問合せ先 / ☎088-687-3737



## ■ ドイツ館

ドイツ官は、ドイツ兵俘虜と地域の人々との交流を顕彰するため、元俘虜たちから寄贈された資料を中心に建設されました。1917年～1920年の大正時代に、日本で第一次世界大戦のドイツ兵の捕虜の人権を尊重し、自主的な生活を認めていた対応に、ドイツ兵の感謝を表すイベントとして、ベートーヴェン交響曲第9番の日本の初演の地となり今日でもドイツとの交流が続いています。

- 営業時間 / 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
- 問合せ先 / ☎088-689-0099

## ■ 阿波十郎兵衛屋敷 ・ 人形浄瑠璃

人形浄瑠璃芝居「傾城(けいせい)阿波の鳴門」のモデル・板東十郎兵衛の屋敷跡。江戸情緒の残る庭や建物で、屋敷内には十郎兵衛の遺品や木偶(でこ)が展示されています。浄瑠璃上演舞台では定期的に「傾城阿波の鳴門」等上演。日本の伝統的な郷土芸能の阿波人形浄瑠璃芝居を色々な形で見る事ができます。

- 営業時間 / 9:30～17:00
- 問合せ先 / ☎088-665-2202







## ■ 藍の館

日本を代表する青（ジャパンプルー）の阿波藍の歴史や製法などを詳しく展示しており、藍染め体験も手軽にチャレンジできます。

- 開館時間／9:00～17:00  
(藍染め体験16:00まで)
- 問合せ先 ☎088-692-6317



## ■ 日和佐 うみがめ博物館 カレッタ

国の天然記念物に指定されたウミガメの産卵地の大浜海岸にあり、5年以上の年月でアメリカ西海岸と日本を回遊するウミガメの魅力を学べます。

- 開館時間／9:00～17:00
- 問合せ先 ☎0884-77-1110



## ■ 海中観光船 ブルーマリン

室戸阿南海岸国定公園の美しい海を堪能できる海中観光船。外の景色はもちろん、美しいサンゴや熱帯魚など、海の魅力を船の中から気軽に堪能できます。

- 営業時間／9:00～16:00
- 問合せ先 ☎0884-76-3100



## ■ 阿波おどり会館 阿波おどり

400有余年の伝統を誇る「阿波おどり」を一年中楽しめる施設。阿波おどりの歴史が学べる博物館「阿波おどりミュージアム」、専属連「阿波の風」の踊りや、夜は有名連の踊りが見られる「阿波おどりホール」があります。また、踊りのレッスンを受けて、踊り子さん達と一緒に踊ることができます。

- 開館時間／9:00～17:00
- ※イベント時は9:00～21:00 (要問合せ)
- 問合せ先 ☎088-611-1611





## 大歩危温泉 サンリバー大歩危

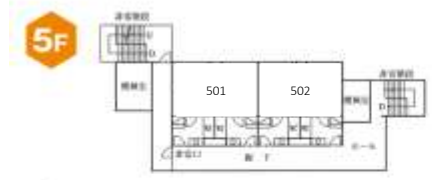
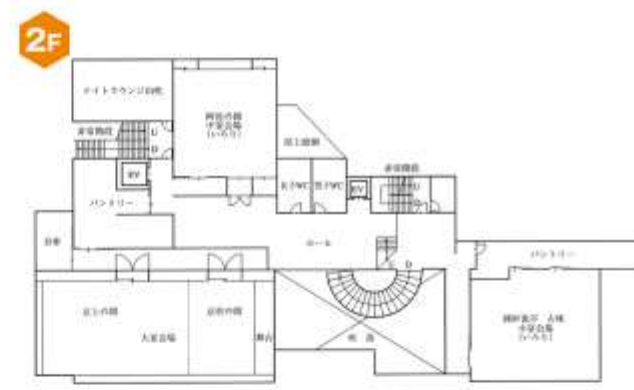
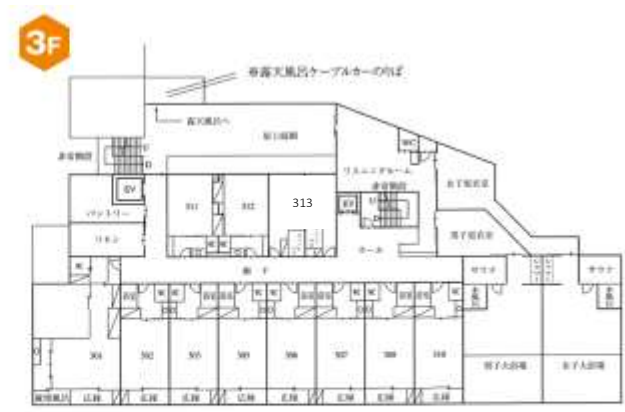
<http://www.oobokeysen.jp/>

大歩危峡の素晴らしい景色が一望できる展望温泉は、美人の湯と好評。舟下り、秘境かずら橋観光など大自然の真っ只中で、大歩危渓谷をお楽しみ下さい。

- 住所 徳島県三好市山城町西宇1259-1
- 電話 0883-84-2111
- アクセス JR土讃線大歩危駅よりタクシーで7分。駅まで無料送迎有。徳島自動車道井川池田ICより車で30分。
- 駐車場 有り(無料)
- 部屋数 35室
- 宿泊人数 110人







## 新祖谷温泉 ホテルかずら橋

<http://www.kazurabashi.co.jp/>

当館は日本三大秘境「祖谷のかずら橋」の近くにあり、四季を通じて祖谷の郷土料理と平家一族の隠し湯の雰囲気ケーブルカーで登る天空露天風呂で楽しめます。

住所 徳島県三好市西祖谷山村善徳33-1  
 電話 0883-87-2171  
 アクセス J R土讃線大步危駅→バスかずら橋行き約20分  
 ホテルかずら橋前下車→徒歩約0分  
 駐車場 有り(無料)  
 部屋数 25室  
 宿泊人数 修旅貸切り 100人まで (120人)



## 祖谷溪温泉 ホテル秘境の湯

<http://www.hotel-hikyounoyu.co.jp/>

ロマンあふれる平家伝説が今なお生き続ける日本三奇橋の一つ「祖谷のかずら橋」と温泉（炭酸水素塩泉）と素朴な自然の食文化で秘境を満喫！

住所 三好市西祖谷山村尾井ノ内401  
 電話 0883-87-2300  
 アクセス J R土讃線大歩危駅→バス四国交通かずら橋行き  
 約15分秘境の湯下車→徒歩約0分  
 駐車場 有り（無料）  
 部屋数 53室  
 宿泊人数 180人



### 本館

8F	エレベーター	801	802					
7F		大ホール 紅葉の間						
6F		宴会場 かえて	宴会場 ひのき	宴会場 けやき				
5F		501	502	503	505	506	507	508
4F		401	402	403	405	406	407	408
3F		301	302	303	305	306	307	308
2F		自転車 ジュース	ビール ・タバコ	カラオケ 野猫	カラオケ がまみ	宴会場 中津	会議室	
1F		ロビー	フロント (内線9番)		売店 (7:00~21:00)			

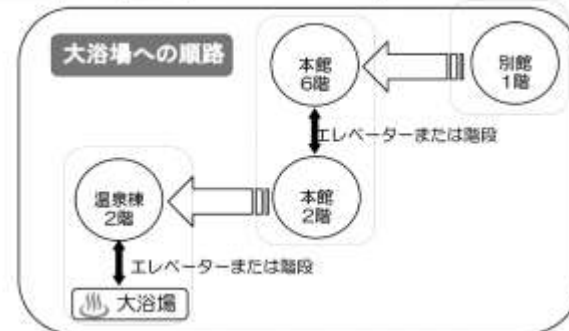
### 温泉棟

2F	休憩室 ゲーム	おときや	階段	エレベーター	連絡通路
1F	温泉 ロビー	♨️			

大浴場(露天) 15:00~23:00 6:00~9:00  
 塩サウナ 15:00~21:00 朝はご利用できません  
 \*脱衣場では最奥のご宿泊者様専用ロッカー(鍵付)をご利用ください

### 別館

7F	エレベーター	1701	1702	1703	1705	1706	1707
6F	自転車 ジュース	1601	1602	1603	1605	1606	1607
5F		1501	1502	1503	1505	1506	1507
4F	自転車 ジュース	1401	1402	1403	1405	1406	1407
3F	自転車 ビール	1301	1302	1303	1305	1306	1307
2F		囲炉裏宴会場 萩の間					
1F		宴会場 藤			宴会場 桜		





## 峡谷の湯宿 大歩危峡まんなか

<http://www.mannaka.co.jp/>

大歩危峡の渓谷沿いに建つ吉野川の美しい自然に囲まれた宿。同じ経営に大歩危遊覧船があります。また近くには祖谷かずら橋もあります。

住所 徳島県三好市山城町西宇1644-1  
 電話 0883-84-1216  
 アクセス JR大歩危駅下車徒歩20分（事前要予約）  
 JR大歩危駅迄 無料送迎可能  
 井川池田IC出口より車で30分  
 駐車場 有り（無料）  
 部屋数 26室  
 宿泊人数 89人



## 大歩危祖谷阿波温泉 あわの抄

<http://awanosho.jp/>

日本三大秘境の大歩危祖谷の入口。ぬめり気のあるアルカリ美肌温泉が人気。地魚のあめごの塩焼き、特選牛ステーキなどのあぶり会席。阿波踊り鑑賞有。

住所 徳島県三好市池田町白地本名165-6  
 電話 0120-018-081  
 アクセス JR土讃線阿波池田駅→タクシー約10分

駐車場 有り（無料）  
 部屋数 43室  
 宿泊人数 132人



## つるぎの宿 岩戸

<http://ww81.tiki.ne.jp/~iwado/>



剣山のふもと、豊かな自然と清流のほとりに佇む当館で憩いの一時を。周辺では川遊びや釣りなども楽しんで頂けます。

住所 徳島県美馬郡つるぎ町一字赤松 6-9  
電話 0883-67-2826  
アクセス 徳島市から徳島自動車道を西へ約50Km、美馬I.Cから国道438号を南へ約18Km。  
駐車場 有り (無料)  
部屋数 10室  
宿泊人数 20~25人



## ファミリーロッジ旅籠屋 (はたごや)

吉野川SA店 <http://www.hatagoya.co.jp/>



ファミリーロッジ旅籠屋 (はたごや)  
吉野川SA店 <http://www.hatagoya.co.jp/>  
アメリカンスタイルの素泊まりのミニホテルです。  
おひとりなら5千円より (いずれも消費税別途)。  
シンプルで自由な、旅と暮らしをサポートします。

住所 徳島県東みよし町足代1603-3  
電話 0883-88-8500  
アクセス 徳島自動車道吉野川ハイウェイオアシス内  
駐車場 有り (無料)  
部屋数 14室  
宿泊人数 56人









## ビジネスホテルマツカ

<https://www.hotel-matsuka.com/>

ビジネス・観光拠点としても便利な立地です。重要伝統的建造物保存地区である「うだつの町並み」にも近く、ゴルフ場へも車で10分で行けます。ロビーには暖炉があってあたたかい雰囲気。ゆったりくつろいでいただけるよう、館内の隅々にまできめ細やかなおもてなしを心がけております。

住 所 徳島県美馬市脇町猪尻建神社下南153-1  
電 話 0883-52-1555  
アクセス JR徳島線穴吹駅→徒歩約18分またはタクシー約5分  
駐 車 場 有り(無料)  
部 屋 数 61室  
宿 泊 人 数 130人





## 「命を守る」安全・安心の体制整備に注力

体験型観光講習会・民泊研修会・SDG s 研修会



体験型教育旅行の理念、基本的な考え方、民泊受入の心得を学ぶ講義研修

インストラクター講習会・民泊受入実践研修会



生徒と一緒にやる体験の進め方や教え方、注意点等について学ぶ実践研修

視察研修会・SDG s 実地研修



他地域を訪問し、自身が教えられる側、宿泊する側になって体験する実地研修

消防救急・交通講習会・防災DIG研修



消防職員・交通安全協会による、交通安全講習、緊急時の対応、応急処置について学ぶ安全講習会  
また、災害を想定し対策するDIG研修会

衛生安全講習会（HACCP 他）



保健所職員や感染症対策の専門家による、安全な食事作り、衛生管理について学ぶ衛生安全講習会  
また、民泊HACCPを推進

地区別意見交換会

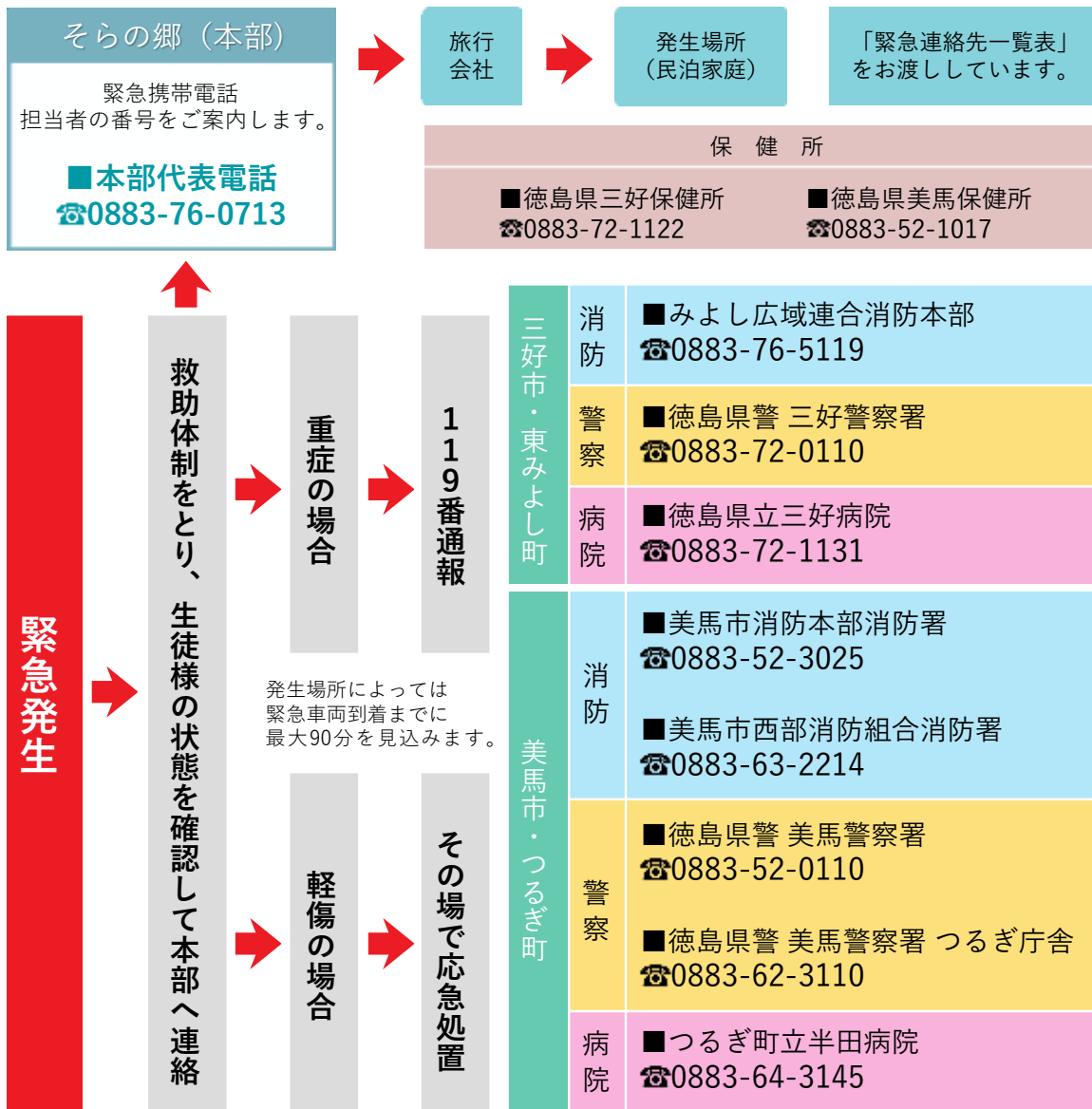


各民泊家庭で行なった家業体験の内容や出来事などを共有する為に、受入れ終了後に行う地区会議

- ① 農山村生活体験は、ありのままの暮らしを体験していただけますので、安全を考慮した上で雨天でも体験・作業を行います。可能な範囲で雨具等を持参いただくようお願いいたします。
- ② 滞在中に食事（施設・昼食体験・民泊体験）がある場合、食物アレルギー等を事前調査の上、必ずお知らせ下さい。
- ③ 緊急連絡体制や対応マニュアルを整え、インストラクター・民泊先・宿泊施設などに周知徹底しています。また、応急処置や緊急時の対応、関係者への連絡・相談などの対応マニュアルを作成し、各関係先に配布しています。
- ④ 体験場所や平時の危険箇所、災害時の安全対策に努めています。
- ⑤ 民泊家庭には、食事・入浴・トイレ・寝具等に係る衛生面に留意するよう指導・研修しています。
- ⑥ 民泊家庭の火災等の予防には万全を期すべく、ガス・ガソリン・灯油等の危険物管理に怠りなきよう指導しています。
- ⑦ すべての受け入れ家庭やインストラクターに対し、体験や民泊のほか、上記①～⑥に掲げる安全対策に関する講習受講を義務づけ、定期的にそれらの講習会を実施しています。
- ⑧ 安全管理には最大限の対策と指導を行っていますが、万一の場合に備え、傷害保険や賠償責任保険に加入しています。

施設賠償責任	対人 1名1億円（1事故1億円） 対物 1事故1,000万円
生産物賠償責任	対人 1名1億円（1事故1億円） 対物 1事故1,000万円
受託物賠償責任	対物 1名3万円（1事故10万円）

- ⑨ 送迎等において、自家用車に乗車の場合は、当該車輛の自動車保険にて対応しています。
- ⑩ 上記①～⑨に掲げる安全対策は「一般社団法人 その郷」が責任を持って対応しています。





## 防災気象情報の発表時の対応について

【そらの郷】の多数の民泊家庭は急峻な傾斜地にあり、台風や豪雨時の滞在は言うに及ばず、とりわけ、山間部道路の移動には大きな危険をともないます。教育旅行は旅行業法上『手配旅行』に分類され、旅行実施の可否については旅行者の意思が反映されますが、教育旅行という性格上、十分な安全を担保することが最優先であると【そらの郷】も認識しています。当地教育委員会や学校の気象警報等の発表時の措置を参考に【そらの郷】は下記の対応を考えております。出発地サイドでの措置や経路上の通行障害等を合わせてご検討いただき旅行実施可否判断の参考としてください。

1. 対象とする防災気象情報特別警報、暴風警報、
2. 対象とする地域美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町（以上民泊エリア）
3. そらの郷の対応

タイムスケール	民泊到着日の場合	民泊滞在中の場合
午前6時現在発令中	出発地で可否決定まで出発待機	民泊家庭で待機
午前8時まで解除	民泊受入可能	受入継続
午前8時現在発令中	旅行中止を提言	民泊家庭で待機 又は避難所へ移動
午前中に発令が予想される場合	旅行中止を提言	早発し、次の目的地 又は安全地へ移動。
滞在中に発令が予想される場合	旅行中止を提言	早発し、次の目的地 又は安全地へ移動。

- ① 異常気象時は民泊家庭や人数の変更、一般宿泊施設の利用などをお願いする場合があります。
- ② そらの郷事務局は各関係者と連絡を密にし、決定事項は速やかに伝達することに留意します。

4. 屋内退避勧告を伴う大気汚染情報発令時は、屋外民泊体験は中止とします。



一般社団法人そらの郷

事務局体制図

社員：行政、観光、商工、  
農業団体、交通事業者など  
計34団体

社員総会

理事長、副理事長2名  
理事20名 監事2名 顧問2名

理事会

事務局

総務

事務局長  
参与、次長、会計

教育旅行



課長（リーダー）  
コーディネーター、プロパー

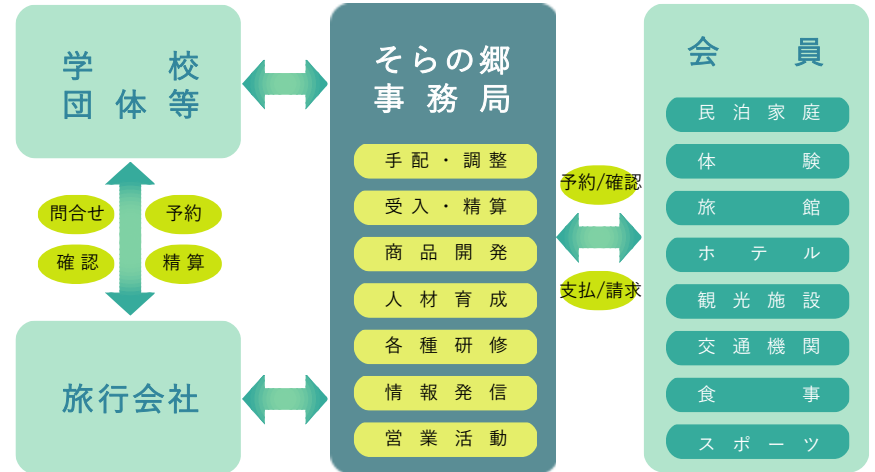
インバウンド/一般



部長（リーダー）  
課長補佐1名、係長2名、主事1名、臨時1名



名 称	一般社団法人そらの郷
所 在 地	〒778-0005 徳島県三好市池田町シマ995番地1
代 表 者	理事長 松浦 敬治 (東みよし町 町長)
事 務 局	事務局長、参与、事務局次長、部長、課長、課長補佐、係長、主事、コーディネーター、事務局員 (観光地域づくりマネージャーほか)
旅 行 業 登 録 番 号	徳島県知事登録旅行業第2-148号
主 な 事 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体験型教育旅行の誘致・受入れ体制整備と実施</li> <li>・ 一般客向け着地型旅行商品の企画開発、販売、促進、流通</li> <li>・ 特産品の企画開発、販売</li> <li>・ 旅行業法に基づく旅行業</li> <li>・ 広域観光振興事業の実施</li> <li>・ 公共的施設の管理受託</li> <li>・ その他</li> </ul>



- 平成07年 関東の公立農業高校受入(旧三好郡山城町)
- 平成10年 関西の公立中学校体験学習受入
- 平成19年 2月 そらの郷山里物語協議会設立
- 平成20年10月 観光圏認定
- 平成21年 4月 東みよし町加入
- 平成22年 3月 美馬市・つるぎ町加入
- 平成23年 2月 一般社団法人そらの郷設立 (観光地域づくりプラットフォーム)
- 平成23年 4月 にし阿波 (二市二町) にエリア拡大して受入開始
- 平成25年 5月 新観光圏認定
- 平成28年 5月 日本版DMO候補法人登録
- 平成28年11月 食と農の景勝地認定
- 平成29年11月 日本版DMO登録【第1弾】
- 平成30年11月 国土交通省 地域づくり表彰受賞
- 令和02年03月 オーライ!ニッポン大賞「内閣総理大臣賞」受賞
- 令和02年06月 地域ESD活動推進拠点登録
- 令和03年02月 ローカルSDGs 四国加入



無断複製・転載はお断りします。写真等のご使用は「その郷」までご連絡ください。

TEL.0883-76-0713 / FAX.0883-72-0753  
【ホームページ】 <http://nishi-awa.jp/soranosato>  
【Email】 [sora@cn05.awaikeda.net](mailto:sora@cn05.awaikeda.net)

〒778-0005 徳島県三好市池田町シヅカ95番地1

徳島県知事登録旅行業第2-148号  
一般社団法人 **その郷**

<お問い合わせ・お申し込みは>

